

会議録

会議の名称	令和7年度 第2回あま市社会教育審議会
開催日時	令和8年3月17日（火）午前10時から
開催場所	あま市役所 2階A会議室
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長、教育長あいさつ 2 令和7年度生涯学習事業中間報告について 3 令和8年度生涯学習事業計画（案）について
会議資料	<p>会議資料（PDF）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 令和7年度 社会教育事業中間報告 ・資料2 令和7年度 社会体育事業中間報告 ・資料3 令和7年度 文化振興事業中間報告 ・資料4 令和8年度 社会教育事業計画（案） ・資料5 令和8年度 社会体育事業計画（案） ・資料6 令和8年度 文化振興事業計画（案）
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	近藤哲夫会長、大西純滋副会長、加藤優子委員、乙部祐樹委員、長澤弘宣委員、石塚建伸委員、横井宏之委員、柴田友弥委員、鈴木加奈枝委員、佐藤典子委員、高橋雅和委員
欠席委員	1人
事務局	<p>伊藤克仁教育長 鎌倉崇志教育部長 内山伸也生涯学習課長 小出敏夫生涯学習課主幹、近藤博生涯学習課主幹、栗原一成スポーツ課主幹、田口健次郎スポーツ課主幹、他担当職員8名</p>
<p>会議の経過</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 近藤社会教育審議会会長、伊藤教育長よりあいさつ 2 令和7年度生涯学習事業中間報告について 社会教育事業中間報告について、生涯学習課担当より報告 社会体育事業中間報告について、スポーツ課担当より報告 	

文化振興事業中間報告について、生涯学習課担当より報告

(会長)

令和7年度生涯学習事業中間報告について、承認していただけますか。

(委員)

承認。

3 令和8年度生涯学習事業計画(案)について

社会教育事業計画(案)について、生涯学習課担当より説明

社会体育事業計画(案)について、スポーツ課担当より説明

文化振興事業計画(案)について、生涯学習課担当より説明

(会長)

令和8年度生涯学習事業計画(案)について、承認していただけますか。

(委員)

承認。

<主な質疑応答>

(質問) 予算について

- ① 社会教育予算額が令和7年度予算が9,199万円に対して令和8年度予算が7,500万円と差があるのはなぜか。
- ② 文化振興の予算も令和7年度が3,037万円に対して令和8年度が1,100万円と差があるのはなぜか。
- ③ 社会体育事業の全体予算令和7年度が4億8,000万円に対して令和8年度は2億900万円と差があるのはなぜか。

(回答)

- ① 令和8年度につきましては美和公民館トレーニング室のインストラクター委託業務を廃止し、新たにあまスポーツクラブからのトレーニング指導に変えたことで1260万円ほど削減をしました。その他の事業につきましても各項目の支出の見直しを行ったことで1,688万9千円の減額案となっております。
- ② 令和7年度に美和歴史民俗資料館屋上防水改修工事を1,500万円ほどで実施しました。また、文化財の修復事業としまして甚目寺南大門の修復に今年度の工事内容が一番大きかったため、令和8年度から補修費用が減額となっております。
- ③ 資料22ページ、令和7年度に七宝プール解体整備工事実施設計業務を行い、2億2,210万円使用しましたが、令和8年度は大きな工事は無いため、減額としました。

(質問) 「10 スポーツ施設の利用環境整備について」(資料25ページ)

- ① 利用時間を2時間に変更したが、前後で利用者数(組)の変化はどうか。
- ② 準備や後片付け、コート整理などあわただしさはどうか。
- ③ 変更の周知をどのようにされたか。

(回答)

- ① 変更前の令和6年度以前に比べ、利用数は増えています。
- ② 2時間以内で十分な活動、後片付け、清掃が出来ており、時間が短いとの話はありません。なお、愛知県内の公共テニスコートで3時間単位での貸出施設はありません。
- ③ 本市に登録しているテニス団体（硬式、軟式）の全18団体に電話にて周知しています。

(質問) 障がい者や外国人を対象とした事業について

- ① 手話や点字など障がいを持っている方を対象とした講座は何かあるか。
- ② 資料44ページアジア・アジアパラ競技大会に向けての講座でなぜ韓国語なのか。
- ③ 資料63ページ参考資料の各公民館の利用状況において外国人が使用される比率などを分かる範囲で教えていただきたい。

(回答)

- ① 放課後子ども教室では手話を学ぶ機会をあま市4小学校で実施しましたが、生涯学習講座では計画が現時点で未定であるため、後期講座で取り入れることも視野に入れていきます。
- ② 身近な国で受講者の募りやすい内容としまして韓国語を計画しました。
- ③ 統計を個別に取ってはいませんが、外国籍の方の利用はほとんど無いと認識しております。

<主な指摘・要望等>

- ハンディキャップの方を配慮した方向性をもって事業を行ってほしい。
- 市民の方々のサービスが低下しないよう実施してほしい。

以上